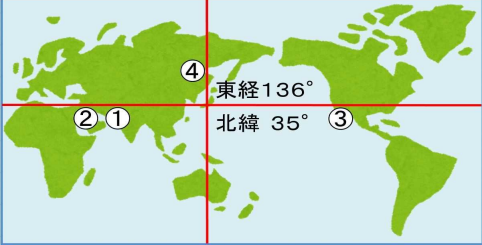


図で見る滋賀県の姿2021

自然

■ 滋賀県の位置

【図1】



	地名	経度	緯度
東端	東近江市茨川町	136° 27' 19"	35° 09' 10"
西端	高島市朽木生杉	135° 45' 50"	35° 20' 43"
南端	甲賀市信楽町多羅尾	136° 01' 37"	34° 47' 27"
北端	長浜市余呉町中河内	136° 10' 29"	35° 42' 13"

国土交通省国土地理院

滋賀県の北緯でみると

- ① テヘラン(イラン)
- ② ベイルート(レバノン)
- ③ ロサンゼルス(アメリカ)

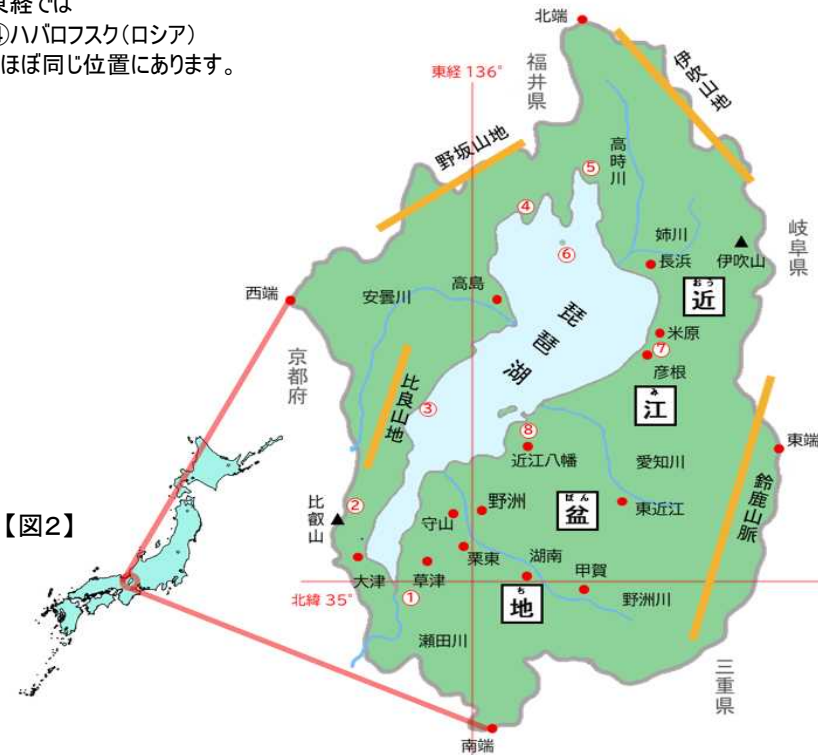
東経では

- ④ ハバロフスク(ロシア)

とほぼ同じ位置にあります。

【図3】

■ 地勢図



【図2】

● 琵琶湖

面積 669.26km²

周囲 235.20km

貯水量 275億m³

最大幅 22.8km

最小幅 1.35km

最大水深 103.58m

南北の延長 63.49km

滋賀の環境2020

水面標高
大阪湾最低潮位
(O.P.B.)+85.614m

水資源機構 琵琶湖開発総合管理所

● 琵琶湖八景

- ① 夕陽・瀬田石山の清流
- ② 煙雨・比叡の樹林
- ③ 涼風・雄松崎の白汀
- ④ 暁霧・海津大崎の岩礁
- ⑤ 新雪・賤ヶ岳の大観
- ⑥ 深緑・竹生島の沈影
- ⑦ 月明・彦根の古城
- ⑧ 春色・安土八幡の水郷

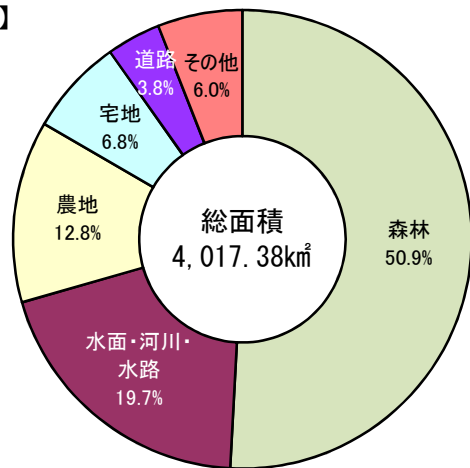
・滋賀県は、日本列島のほぼ中央に位置し、北は福井県、東は岐阜県、南東は三重県、西は京都府と接している。

・伊吹山地、鈴鹿山脈、比良山地など 1,000mを超える高い山々に囲まれた盆地で、中央には県総面積の約6分の1を占める、日本最大で最古の湖、琵琶湖がある。

・琵琶湖には大小約450本の河川が流れこみ、瀬田川と人工の琵琶湖疏水から流れ出している。計算上、湖の水が全部入れ替わるには約19年かかる。滋賀県をはじめ近畿約1,450万人の水道水源であり、農業用水、工業用水などにも利用されている。

■土地利用状況

【図4】



県 県民活動生活課 (令和元年度)

くらしの数字

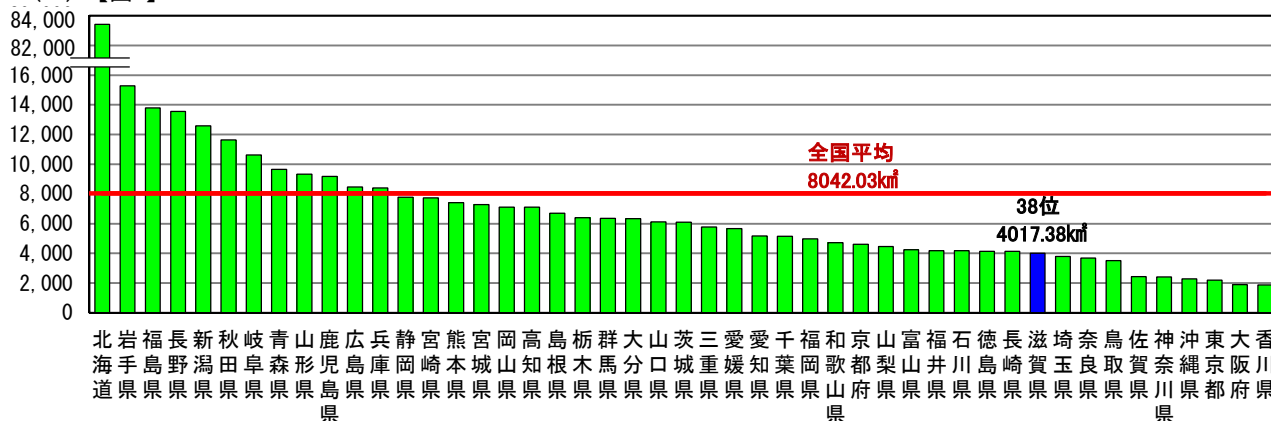
年平均相対湿度*1
75% 全国6位

*1 蒸気圧と飽和蒸気圧との比を百分率(%)で表したものを。

「統計でみる都道府県のすがた2021」
総務省統計局 (令和元年度)

■都道府県別の面積

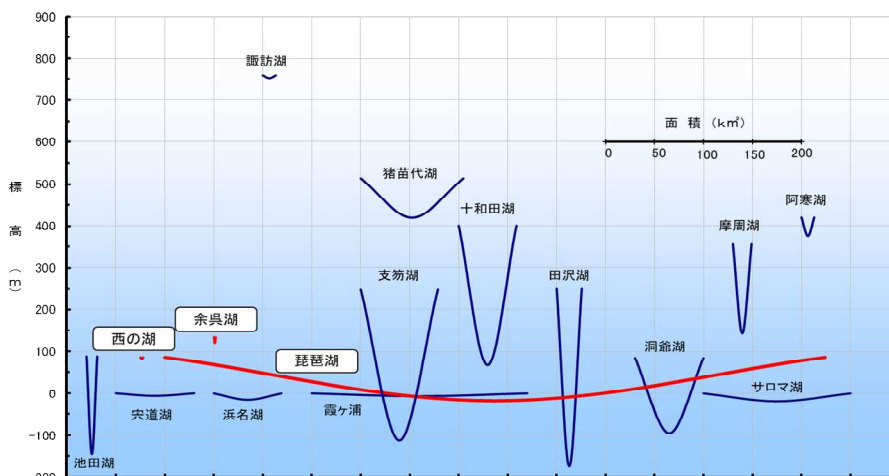
(km²) 【図5】



※1 都道府県にまたがる境界未定地域がある都道府県は、参考値です。
「令和元年全国都道府県市区町村別面積調」国土地理院 (令和元年10月1日現在)

■国内主要湖沼の比較

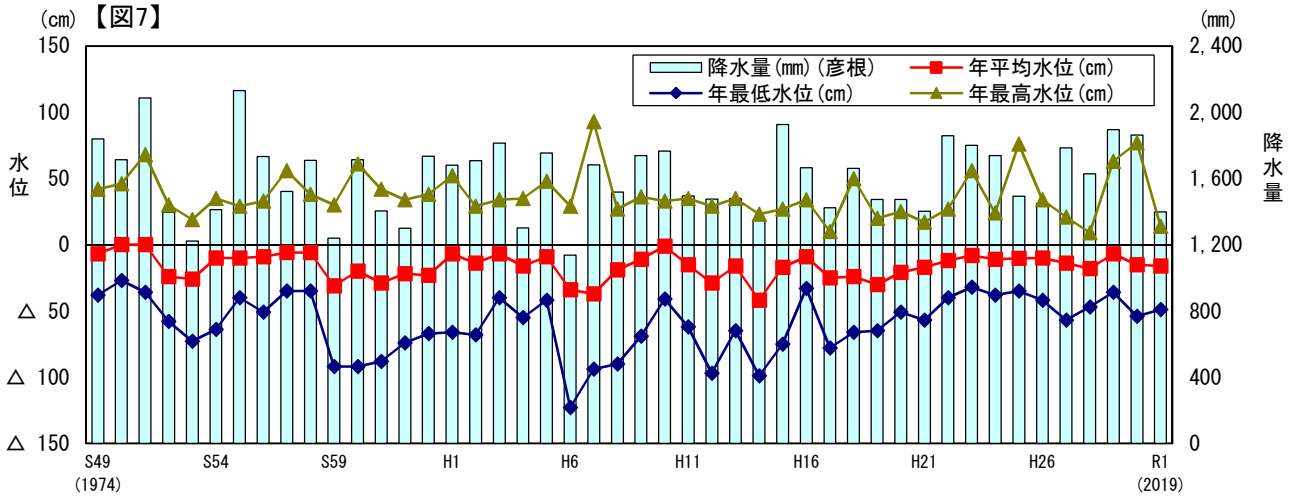
【図6】 国内の主な湖沼の特徴(面積、深さ、標高)の比較



「滋賀の環境2020」県環境政策課

・滋賀県の総面積は4,017.38km²で、約2分の1が森林、約5分の1が水面・河川・水路、約10分の1が農地である。国土全体(377,975.24km²)の約1%を占め、全国38位。(図4)(図5)

■ 降水量と琵琶湖の水位の変化

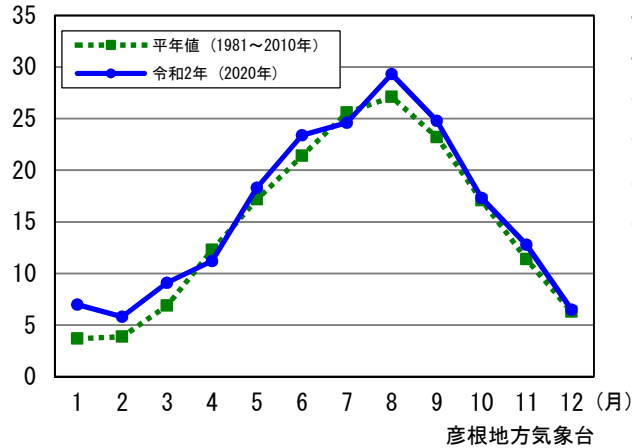


※2 年平均水位は、片山、堅田、大溝、彦根、三保ヶ崎の5カ所(平成4年3月以前は鳥居川観測所)の午前6時の平均値の合計を年間日数で除した値。
 ※3 降水量は彦根の合計

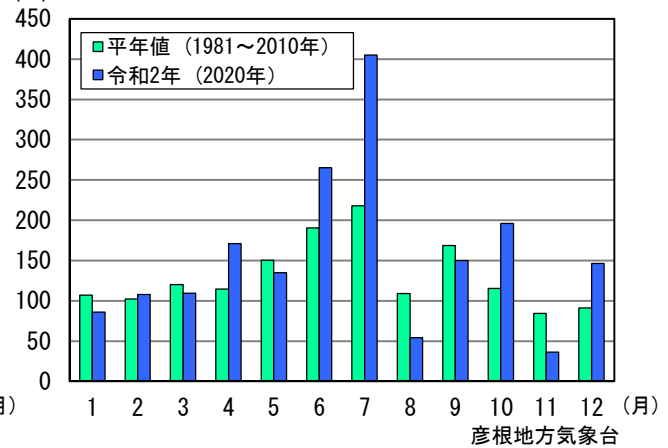
近畿地方整備局琵琶湖河川事務所、彦根地方気象台

■ 気温と降水量

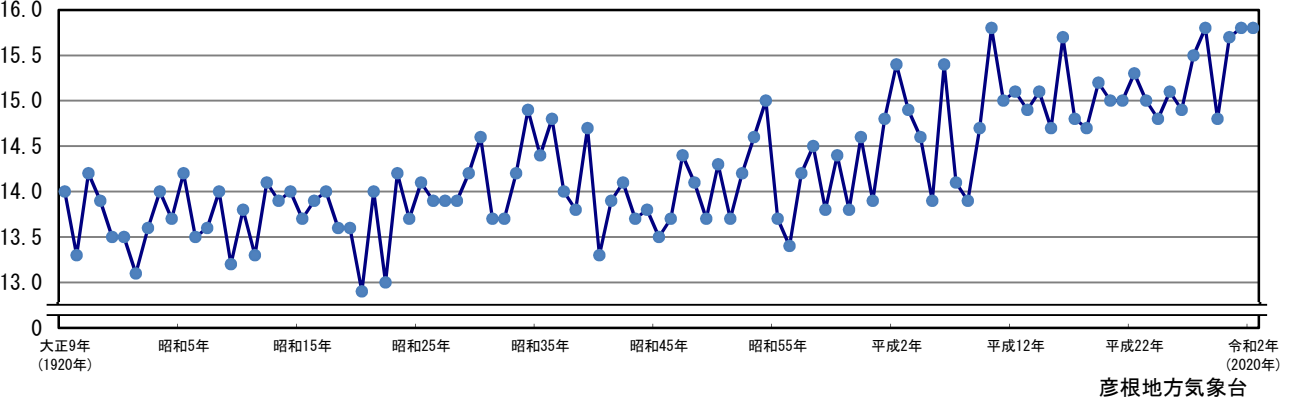
(°C) 【図8】平均気温の平年値との比較(彦根)



(mm) 【図9】降水量の平年値との比較(彦根)



(°C) 【図10】年平均気温の推移(彦根)



- ・昭和49年以降の琵琶湖の平均水位をみると、昭和52年以降マイナスが続いている。降水量は大きな変動があるものの、全体としては横ばいである。(図7)
- ・令和2年の平均気温を平年値と比較すると、特に1月が高くなっている。また、降水量を平年値と比較すると、特に7月が多く、8月および11月が少なくなっている。(図8)(図9)
- ・大正9年からの年平均気温の推移をみると、上昇傾向を示している。(図10)